

令和8年度 福井市社西小学校スクールプラン

【福井市学校教育目標】
郷土福井に誇りを持ち、たくましく生きる子どもの育成

【福井市学校教育方針】
学びをつなぐ・未来につなげる
～『つながる』を大切にされた学校づくり～

【めざす教師像】

- ◎子どもに寄り添い、よさを引き出す教師
- ◎高い同僚性を持ち、共に高め合う教師
- ◎自ら学び続け、挑戦する教師
- ◎信頼され、魅力ある教師

【保護者の願い】

- ・確かな学力を身につけてほしい
- ・夢や希望をもって学んでほしい
- ・元気な挨拶ができるようになってほしい
- ・思いやりのある子になってほしい
- ・地域を愛する子になってほしい

【地域の願い】

- ・積極的な情報発信や学校公開
- ・地域の人材・自然や歴史等を生かした地域学習
- ・学校ボランティアの募集
- ・児童の地域行事への参加

校訓 賢く 強く 優しく

学校ビジョン
みんなが well-being な学校

学びに
わくわく

育ちに
わくわく

挑戦に
わくわく

支えに
わくわく

探究に
わくわく

一緒に
わくわく

学校教育目標 **かかわりを大切にし、自ら考え行動する児童の育成**

めざす児童像

- かしこい子 ・自ら考え、自ら学ぼうとする子
- つよい子 ・がまん強く、最後までがんばる子
- やさしい子 ・思いやりの心を持ち、互いに認め合える子

めざす学校像

一子どもも大人もわくわくする学校

【研究主題】
主体的に学び確かな学力を身につける授業づくり
～児童の自己調整力を高める振り返りの工夫～

【重点目標】

わかる授業づくり

- ① 学びを愉しむ子の育成、わかる授業づくり
- ② 確かな学力の育成
- ③ 主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業

居場所づくり・絆づくり

- ① 心理的安全性の高い学級づくり
- ② いじめや不登校の未然防止、早期発見、早期対応
- ③ 自己有用感を高める異学年交流の工夫と実施

心づくり・体づくり

- ① 健康な心と体づくり
- ② 特別支援教育・教育相談の充実
- ③ 人権教育・道徳教育の推進

信頼される学校づくり

- ① 積極的な情報発信と学校公開
- ② 近隣幼小中学校との連携を強化
- ③ 公民館、関係機関との連携協力の推進

【具体的な取組】

- ・授業のユニバーサルデザイン化に努め、すべての児童が安心して学びに参加できる学習環境を整える。
- ・「話す・聴く」「考える」「伝え合う」活動や読書活動を重視し、豊かな言語力を育成する。
- ・学び方を学ぶ授業づくりに努め、自律した学習者を育成する。
- ・「ペア学習」や「グループ学習」など学習形態を工夫したり、ICT機器を効果的に活用したりして、学びを深める授業づくりに努める。

- ・授業に主体的に取り組んでいる……児 80%
- ・本校は、主体的に学べる授業の実践に熱心に取り組んでいる……教 100%

- ・児童の主体的な活動につながる場の設定を行うなど、学級活動の工夫、充実を図る。
- ・学級活動、委員会活動等において児童に一人一役を与えるなど、自己有用感を高める活動の充実を図る。
- ・「いじめアンケート」の実施方法を工夫し、より深い児童理解に努め、いじめの未然防止、早期発見、早期解決を行う。
- ・実施方法を工夫し、月1回縦割り活動を行う。

- ・学校が楽しい……児 90%
- ・自分はみんなのために役に立つことができる……児 80%
- ・自分はいじめを見たら、大人に知らせたり、止めたりすることができる……児 100%
- ・みんなで何かをするのは楽しい……児 95%

- ・基本的な生活習慣を整えることの大切さを指導し、アンケートを実施して啓発する。
- ・「心のお天気」や教育相談週間の設定とSC等の活用により積極的な教育相談を展開し、個別支援に生かす。
- ・行事ごとに学年・学級で目標を考えさせ、達成させることで、目標をもつ習慣と達成したときの喜びを味わわせる。
- ・夢を育むキャリア教育を推進する。
- ・人権週間はもちろん年間を通して、全校道徳や親子道徳、読み聞かせ等を行い、人権意識を育てる。
- ・防災訓練や安全教育等、命を大切にすることを意識の向上に努める。

- ・健康な体づくりに取り組んでいる……保 90%
- ・相談すると丁寧に対応してくれる……児 95%
- ・将来の夢やめざす目標を持っている……児 90%

- ・ホームページ、おたより等により学校から積極的な情報発信を行う。
- ・児童、保護者に相談しやすい体制を整え、きめ細やかな支援に努める。
- ・「困った」が言える、受け止められる職員室づくりに努める。
- ・長期休業前には、家庭教育啓発チラシ（基本的な生活習慣、情報モラル等）を配布し啓発を図る。

- ・学校は教育方針や教育内容を適切に伝えている……保 95%
- ・学校は相談しやすい……保 90%
- ・温かく指導している……保 95%
- ・意欲をもって働くことができる……教 100%

【業務改善のための取組】

- ・各種アンケートにICTを活用し、集計等の効率化を図る。
- ・職員会議や校内研修等の「時間」を大切にする。
- ・会議資料、おたより等ペーパーレス化に努める
- ・インフォーマルな対話の促進
- ・指導時間を適正化し、教員が業務に取り組む時間を確保する。
- ・校務のDX化に努める。